

「夢」 振だより	
憲 章	みんなが自分の「夢」を持っている 「夢」を持ち続けることは生きる証 ふくらんだ「夢」は明日への力となる 「夢」の実現には努力がいる 「夢」の輪を広げよう みんなの「夢」は日本中の人の「夢」につながる 徳之島の「夢」を世界の「夢」の輪にしよう
第 19 号 YUMESHIN  徳之島「夢」振興会議 ロゴマークの説明 「夢」の実生(みしよう=種から芽を出して成長すること)を表現 色彩・・・花は紅の情熱、葉は緑の活力 葉・・・双葉は象形文字の無限大、若芽は未来 花・・・歓喜・・・夢の表現 発行所 NPO 法人徳之島「夢」振興会議本部事務局 編集 松元 啓一郎 他 〒171-0021 東京都豊島区西池袋 3-25-15 IB ビル 2 階 (池袋西口・津田事務所) TEL03-3987-4641 FAX03-5953-5622 「夢」振・フラワー事務局 〒152-0035 東京都目黒区自由が丘 2-3-18-102 ユイワークサポート内 TEL03-5726-9681 FAX03-6459-5377 徳之島事務所 〒891-7101 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 1081 重岡 堯夫方 TEL/FAX : 0997-83-3090 http://www.tokunoshima-yumeshin.or.jp/ 「夢」振興会議のホームページでもごらんになれます	



with コロナと post コロナの徳之島

NPO 徳之島夢振興会議理事長 横田捷宏

新型コロナウイルスは、世界、日本、そして奄美の生活、経済を一変させました。奄美群島では与論島のクラスター発生で医療対応が大変であったほか、奄美本島、沖永良部島、徳之島でも感染者が出て、内地や海外との交流が減ったことから、観光、サービス産業に大きな打撃を与えました。しかし、コロナによる社会、経済への影響は人の安全、安心に直接係るものだけに、国民は辛抱強く新しい生活様式に慣れるとともに、国や自治体の支援策が財政的に持ちこたえられることを願うほかありません。夢振の島訪問も本年中は延期を余儀なくされましたが、重岡副理事長始め島在住の夢振幹部、会員の努力により、小中高校入学生による記念植樹などが例年通り実施できたことは、感謝に堪えません。この夏に実現が待望されていた世界自然遺産登録も、ユネスコの中国での会議が中止されたために流れ、期待は来年 6 月へと先延ばしされています。奄美の貴重な生態系を守るためにはいろいろな地道な努力が必要で、マングースの駆除やノネコ対策は大きな成果を上げるようになりましたが、希少な動植物の盗掘や密猟はなお後を絶たないようです(元環境省自然環境局長星野一昭氏)。登録実現まで延ばされた月日は、ガイドの養成、観光客への対応を含め、県と地元関係者に与えられた準備期間と考えるべきでしょう。7 年前に出版された「いのちつながる徳之島」という美しい自然ふしぎ図鑑があります。NPO「虹の会」が編集したもので、その主要な執筆者の一人である美延睦美さんは夢振のフォーラムでも貴重な発言をされ、鹿児島県の世界自然遺産 PR 用フィルムに唯一人説明者として登場している方です。虹の会が徳之島の環境保全のため果たしてきた役割は大きなものがあり、夢振の今後の植樹活動を始めとする現地活動については、今後とも NPO 仲間として、観光連盟や商工会等とともに密接に連携するのが大切だと思います。

コロナ禍の下、企業を中心にリモートワーク、オンライン会議などの活用が進み、学校でも大学のみならず小学校の一部(GIGA スクール)でオンライン授業が行われました。その利用者側の評価はともかく、菅首相が打ち出したデジタル化、デジタル庁構想にも先駆けるものとしてその実践的意義は大きいものがあります。zoom を利用したことすらなかった私も、必要に迫られてオンライン会議に参加してみると、その簡便さと有効性は驚くべきものがありました。最近、「ワーケーション」という仕事(ワーク)と休暇(バケーション)を組み合わせた造語が流行っています。

観光地やリゾートでテレワーク（リモートワーク）を活用して、働きながら休暇を取るという労働形態がそれで、実際にその活用を進めている企業も現れています。これが定着すれば、職住分離から家族を含めた移住にまで進んでいくことも予想されます。コロナウィルスの感染が続く中で、東京都はこの7～9月、転出した人が転入した人を上回り、1万674人の人口減になったそうです。転出先はまだ神奈川、埼玉、千葉の近県ですが、将来は地方への移住も進んでいくでしょう。私がNPO ふくしま再生の会のメンバーとして時折訪問する福島県飯舘村は、2011年3月の原発の放射能汚染により全住民6千人が村外に避難を余儀なくされ、2年半前に安全宣言が出た後も1500人ほど（ほとんど高齢者）が帰村しただけですが、この超過疎の村に100人もの新住民が移住してきました。壮年や高齢前の方が大半で、住宅等移住費用への手厚い公的援助に加え、農業を始めるのに安く土地利用ができることなどから、ゆったりと好きな生活を始めようとする人に魅力があるに違いありません。これに対し、徳之島は離島というハンディキャップがあり、土地も必ずしも安いとは言えませんが、情報通信基盤の整備にはこれまでも力を入れてきました。空き家を移住用やゲストハウスとして整備し、生涯活躍のまち（CCRC）構想を進めるなど地道な努力が重ねられています。今後国、県の地方創生政策の新展開と相まって、徳之島の魅力が広く再認識され、Iターン、Uターンを含む成果が出ることを期待したいところです。

コロナ禍がどのような産業構造の変化をもたらし、集中型から分散型へと都市、生活の変化がどう進んでいくかは、新しい社会像とともにまだ予断をもって述べる状況にはありません。しかし、コロナ禍を契機にSDGs（持続可能な開発目標）とそれを目指す企業理念（ESG、環境・社会・企業統治）や社会像の議論が進み、ポストコロナの経済発展対策として環境対策「グリーンニューディール」が世界的に唱えられるようになりました。新型ウィルスの流行と環境問題がどう根っこでつながっているのか、私には未だよく分かりませんが、そう考える人が世界でも日本でも多数という調査があります。菅首相は政方針演説で従来国政の責任者が誰も言えなかったカーボンフリー（2050年までに日本の温暖化ガスの排出量を実質ゼロにする目標）を実現する旨宣言されましたが、これは日本の宿命とされてきた化石燃料依存とエネルギー政策を抜本的に改めることになります。今後環境政策は成長政策の柱になり、国を挙げて再生可能エネルギーなどの技術革新や投資を促し、イノベーションと次世代産業の育成を実現することが必須になります。アメリカでバイデンが大統領に就任しパリ協定に復帰することになれば、世界は欧州、中国を含め環境と技術をめぐる大競争に突入するでしょう。この動きには中央や大企業に止まらず、地方、奄美もそれぞれの立場で積極的に取り組んでいく必要があります。月刊とくのしまの10月25日号に、伊仙町と本土の日置市が生ごみ堆肥化を中心に包括的交流協定を結んだことが載っていました。生ごみをリサイクルすることでごみの焼却量を減らし、同時に地域雇用も生むこの事業は、今年度の環境省の「脱炭素型地域づくりモデル事業」の対象に選ばれ、「地球全体の温暖化防止のために推進しなければならない」（大久保町長）もののようです。将来は再生エネルギー施設の整備、省エネ投資、電気自動車の普及、脱プラスチックなどをさらに進めることも必要で、これらには徳之島におけるデジタル化の進展も貢献することになるでしょう。

鹿児島県の塩田康一新知事は、中央官庁勤務時代に地域振興政策に携わった経験が多く、この数年郷土振興のための雑誌「興南」に寄せられた寄稿文8編が興南誌別冊「地方創生の思い」としてまとめられています。年代順に題名を記すと、「地方創生総論」、「観光地域づくり」、「農林水産業の高付加価値化」、「人材の確保」、「離島篇」、「明治日本の産業革命遺産」、「伝統的工芸品産業の振興」、「九州の持続的成長に向けて」となっており、その思いが類推できるでしょう（この中では「離島篇」が最も長文で、夢振の物産販売、花百万本も書かれています。）。知事就任後最初の県民との対話「聞こう、語ろう、対話の県政」（車座対話）の第一回も幼少時を過ごした徳之島で8月に開催されました。現在コロナ対策を最優先にしつつ、来年度予算のため国の各省との調整などに全力を挙げておられますが、上に述べたような社会の変化と大きな課題に対しても的確に対応され、離島を含む鹿児島創生の実を挙げていかれるものと期待しています。

（令和2年11月17日記）

NPO 法人徳之島「夢」振興会議 理事長

(公社) 三州倶楽部 会長

(財) 鹿児島奨学会 理事

(財) 奄美奨学会 理事

NPOふくしま再生の会監事

横 田 捷 宏

(伊仙町出身)

Mail : k-yokota@y8.dion.ne.jp

NPO 法人徳之島「夢」振興会議 相談役
関東徳之島町会顧問 関東神校会顧問

村 岡 清 男

(井之川出身 88 才)

「夢」振設立企画委員の一人として尽力、故郷
徳之島に南国のきれいな花をいっぱい植えて、
わきや島の美ら島づくりプロジェクトを提唱、
島の花いっぱい運動は全国各地の島関係者にも
呼びかけてこれからもう一つと続けましょう！

川崎市麻生区上麻生 6-28-1

携帯電話 090-3406-5566

Mail:s822@Pony.ocn.ne.jp

フラワー会員になって

めざそう “徳之島に 100 万本の花を”

有限会社 ニッコー通商

代表取締役

岡 村 隆 文 (伊仙町 阿権出身)

〒108-0071 東京都港区白金台 2-27-7-601

TEL・FAX:03-5449-0503 携帯 090-1128-7739

【故郷を花一杯にするのは私たちです。

帰郷時に母校等に記念植樹をして、明治時代は学問日本一の
徳之島、現在は長寿、子宝日本一の徳之島、そして、これか
らは「花の徳之島」日本一を私たちの手で作りましょう】

『 18年前の「夢」振徳之島フラワー事業を振り返って 』

(ふるさとに花木をいっぱい植えて、きゅらしまづくりで島の発展を図ろう！)

初代フラワー委員長 村岡 清男 (現「夢」振 相談役)

(前回の会報誌 19 号に載せるべきところ、手違いで掲載できませんでしたので今回の 20 号に添付致します)

1. フラワー事業提言へのきっかけ。

元々花は心を和ませ、多くの人達を喜ばせる為大好きで有ったが、たまたま夫婦でハワイ旅行をした時、道路の両側に
数百メートルに亘ってハイビスカスが咲き誇り、その素晴らしい状況に心を打たれ、この景観を母校の神校地区の通学
路に是非実現したいと考え、帰郷して 2001 年 11 月 15 日井之川公民館に井之川の区長、老人会会長、先生 OB や中心
的な人たち 10 人近くに集まって頂き「島のフラワーロード構想」についての意見交換会を開催しました。

この懇談会では出席者全員に賛同して頂き、是非実現させようと積極的な発言を沢山いただきました。

一応神校地区では井之川に連絡事務局を設置し、フラワー基金に浄財をプールし本格的に動き始めようとしている最中、
関東在住の愛郷心に燃える人たちが結集して 2001 年 12 月発起人会議を開催し、本会を『徳之島「夢」振興会議』と命名し、
活動する事に決定した。その活動する 3 本柱の一つに「徳之島を花いっぱいの島にしよう (10 年掛けて花・木を 100 万本
植えよう) をキャッチフレーズとして活動を展開した為、神校地区フラワー活動を「夢」振内に吸収させる事にし、神校地
区だけでなく徳之島全体にフラワー活動を展開する事にしました。

それまで関東では各集落ごとに親睦目的で適宜懇親会を実施しているが、徳之島全体を盛上げる組織は無かった (徳洲会や
徳高会は有ったが、これらの組織はあくまでも内地在住者の親睦・融和が目的の組織で有った)。

「夢」振では 2003 年より本格的に徳之島のフラワーアイランド構想が多くの賛同を得てスタートし、浄財の方も 2003 年は
63 万円強で有ったが、2004 年以降は 3 年連続で 100 万円強の浄財による協力を得るまでになりました。

2. 「夢」振のフラワーロード構想実現への軌跡。

- ① 2002 年 6 月 29 日花徳公民館にて東天城集落区民主催でフラワーロード議論の懇談会開催。
- ② 2002 年 11 月 2 日井之川公民館にて神嶺地区フラワーロード推進委員会の設立準備会開催。
- ③ 2002 年 12 月 5 日天城町役場にて東天城集落区民主催でフラワーロード議論の懇談会開催。
- ④ 2003 年 1 月 29 日伊仙町役場にて島興し懇談会開催。同町のクリーン作戦の一つとして取組み決定。
- ⑤ 2003 年 2 月 1 日花徳前川生活館にてフラワーロードへの取組に対する熱心な懇談会開催

3. 上記各地区での懇談会后「フラワーロードに関するアンケート」を島内外で実施・回答数 (2002 年 11 月)

	天城町	伊仙町	徳之島町	島外	比率
たいへん結構	160 人	140 人	350 人	168 人	81.6%
止めた方がよい	7 人	11 人	8 人	14 人	4%
わからない・無記入	3 人	73 人	45 人	24 人	14.5%
財政の協力もしたい				91 人 (168 人中)	54%

4. 18 年前の提言要旨。

- ① 私達のふるさと徳之島は、素晴らしい緑の自然はいっぱいあるが、彩を添えるカラフルな花々がありません。学校や公民館などの公共施設は立派になり、道路の拡幅工事等も進みつつあるが、同時にこうした自然の安らぎを実感させるような取り組みは、ほとんどされていないのが現状です。近年は、各地で環境改善を図る運動も活発になっており、自然生態系の保全や身近な自然の復元などを進める中で、独自の歴史や文化遺産と結び付けて、地域の発展を図ろうとする動き等も、クローズアップされています。フラワーロードづくりは人と花が、また花をめぐる人と人とが互いに影響し合って、生き生きとした地域社会づくりにつながっていく運動になると思います。私達はふるさと徳之島で台風にも強く、環境にもやさしい南国のきれいな花木をいっぱい植えて「美しい島」「きゅら島」づくりができれば、どんなに素晴らしいかと考え、わきや島でのフラワーロードづくりを提案した次第です。
- ② 本事業の具体的な目標は「10 年計画で 100 万本以上」の花・木を、島の県道沿いや通学路沿い、学校や公民館周辺に植えようということです。特に花・木の種類については町花 (町木) である、天城町においてはソツジ・ソテツ、伊仙町においてはハイビスカス・ガジュマル、徳之島町についてはユウナ・アダンなどを中心に、或はカラフルな花・木等も含めて、地域の条件に合った花木類を、いっぱい植えたいということです。
- ③ 島外に住む関係者が帰郷した折には、是非自らも所定の場所に花木を 1 本でも 2 本でも植えられるような方式も、考えて頂きたいと思います。花木の苗は、島の花屋さんでいつでも入手できるよう、フラワー推進委員会で契約をしておいて頂きたいです。こうして植えられた花木が着実に根付き、立派な花を咲かせるよう育成管理面の役割は、島のフラワー推進委員会が分担実行して頂きますようお願いします。
- ④ わきや島のフラワーロードづくりは、いつでも誰でも自由に参加出来る愛郷運動の一つです。その原点は島のイメージアップを図り、島の発展に貢献しようということです。また、次世代を担う子供達にも積極的に参加して頂くことで、子供達の自主性や協調性、社会的活動への自信、地域社会への愛着心を育てていくことを期待しています。
- ⑤ この運動を通じて、島とヤマトの連帯感が深まり、きゅら島づくりの事業が順調に進むことを念願し、島内外で活躍されている関係者各位のご理解、ご支援、ご協力を期待して提言致します。

NPO 法人徳之島「夢」振興会議 2019 年度主な活動報告 (2019/5/1～2020/4/30)

2020/10/25

1. 2019/5/25(土) 2019 年度の第 1 回理事会開催 (於: ユイワーク事務所 役員 11 人出席)
 - ① 2019/6/9 開催する「夢」振 2018 年度通常総会の進め方について。(報告内容と報告担当者等)
 - ② 今年度発行予定の「夢」振会報誌 18 号はフラワー活動中心の特集と決める。
 - ③ 田川忠良副理事長の引退に伴い長年徳之島空港花壇の世話に対して感謝状贈呈を決める。
2. 2019/6/9(日)「夢」振 2019 年度通常総会開催 (於: ホテル ニューオータニ イン東京 会員 34 名出席・委任状 39 名・会員以外 4 名・来賓 9 名 合計 47 名出席)
 - ① 2018 年度の全体的な活動報告と 2019 年度の活動計画の上程・・・満場一致で可決。
 - ② 2018 年度のフラワー活動報告と 2019 年度のフラワー活動計画の上程・・・満場一致で可決
 - ③ 2018 年度の物産販売報告と 2019 年度の物産販売活動計画の上程・・・満場一致で可決
(全体的に黒糖焼酎等の注文が今一・・・皆様のご協力期待)
 - ④ 今年度発行予定の「夢」振会報誌 18 号はフラワー活動中心の特集とする旨の周知とご寄稿・賛助
広告ご協力の呼掛け実施。
 - ⑤ 「夢」振を引退した田川忠良前副理事長への感謝状及び記念品の贈呈 (岡村フラワー委員長が受取り
送付する。
 - ⑥ ご来賓・他のご挨拶: (金丸弘美先生・徳田昌則顧問・市村康理事・・・大阪から駆け付け)
 - ⑦ 余興: 島唄の数々: 井上弘樹氏・天城町エイサー隊 代表 池上政博氏他数名
 - ⑧ 後援会: 鹿児島県東京事務所の松下正氏→奄美・徳之島地区の世界自然遺産登録に向けた動き。
3. 2019/9/15 に 2019 年度の第 2 回理事会開催 (役員 8 人出席)
 - ① 2019 年度の臨時総会兼忘年会日時決定: 11/23 14:00～於: ホテル ニューオータニ イン東京 宮原理事がホテル側と折衝。
総会及び臨時総会恒例の講演会講師依頼第一候補に広部俊明氏 (天城町の日本最大級海底鍾乳洞「ウンブキ」発見者) に決定。
 - ② 会報誌 18 号はフラワー活動中心の特集の為、徳之島町制 60 周年フラワー活動表彰者へ寄稿依頼・松元事務局長より依頼
 - ③ 蒲田「さわやか信用金庫」主催物産展へ「夢」振取扱物産出店・徳之島産の PR 宮原物産販売担当理事
 - ④ 来年 2 月代々木公園で開催の「徳之島物産展」で「夢」振のテント設置場所を主催者側の関東徳洲会と折衝
 - ⑤ 横田理事長より鹿児島県人会連合会「ふるさと交流の旅」2019/10/5～7 の案内と参加者募集につての報告
 - ⑥ 四本博文理事に表彰状授与を決める (泉重千代翁関連活動で故郷の観光資源開発・他の活動で徳之島知名度向上に貢献)。
4. 2019/11/9 「夢」振会報誌 18 号印刷依頼 (松元事務局長→印刷会社(株)エイシン川崎)
5. 2019/11/11 音楽舞踏演者の喜原美保子氏を通じて広部俊明氏 (水中探検家・徳之島ウンブキ発見者) に 11/23 臨時総会
時の講演会講師依頼し快諾得る・・・世界最長の可能性のある天城町のウンブキ発見関連についての講演を依頼する。
6. 2019/11/18 「夢」振 会報誌 18 号送付準備として宛名住所等ラベル作成及び封筒へ貼付
(発行部数 600 部 配布先「夢」振全会員・寄稿者・賛助広告ご協力者・県の東京及び徳之島の
出先機関・徳之島 3 町役場・議員・全校・図書館・警察署・徳之島の新聞各社・他)
7. 2019/11/23 (土) 10:00～「夢」振役員数人ユイワークサポート事務所に集合して「夢」振会報誌
18 号送付準備として封筒詰・糊付け及びクロネコヤマトのシール貼付実施
8. 2019/11/23 (土) 14:00～「夢」振 2019 年度臨時総会・忘年会開催 (於: ホテル ニューオータニ イン東京
32 名出席)
 - ① 2019 年度前半の全体的な活動報告・・・通常総会開催・会報誌 18 号発行・数回の理事会開催・他。
 - ② 2019 年度前半のフラワー活動報告・・・故郷希望校の入学記念植樹・各団体帰省記念植樹・他
 - ③ 2019 年度前半の物産販売報告・・・焼酎売上前年並・マンゴウ売上 10%減・たんかん売上前年並
 - ④ 四本博文理事に表彰状授与
 - ⑤ 来賓ご挨拶: 井上脩士理事 (関東徳洲会会長)。

- ⑥ 後援会：広部俊明氏→日本最大級海底鍾乳洞と見られる天城町ウンブキの発見のいきさつや現況及びまだ全容未解明（入口から700m調査済…まだ出口見えず）なので今後の活動計画等について。

9. 2019/11/25（月）宮原理事がクロネコ ヤマトへ依頼して会報誌18号を関係者へ送付

10. 2020/2/1（土）に2020年度の第3回理事会開催（役員8人出席）

本理事会には町田憲孝が欠席の為、出席して頂いた方の記述をよろしくおねがいします。

11. 2020/2/1（土）令和2年の第一回理事会を宮原理事事務所で開催。

出席者は横田理事長、津田副理事長、岡村理事、宮原理事、大吉理事、松元の6人。

主な議題は「徳之島物産フェア―イン東京」の協力、サポートについてでした。その他は藤本勝博理事が体調不良の為、会計を小林氏に依頼打診をする事。津田氏に物産フェア会場に旗と法被とラジカの持参依頼。若い方の会への積極的勧誘とその方法。南郷理恵氏の昨年6月入会の報告。フラワーチラシを物産フェア会場での配布などが話合われた。

12. 2020/2/23（日）代々木公園イベント広場で開催された「第8回徳之島観光・物産フェア in 東京」

（関東徳洲会主催）に「夢」振も例年通り出店し、今年はコロナウイルス伝染病流行の兆しが見え、人出が心配されましたが、例年に近い参加者を得て、宮原物産販売担当理事の大きなご努力で例年に近い故郷産品（黒糖焼酎・黒砂糖等）販売が出来ました。ご協力に感謝します。

13. 2020/7/7 矢島和義氏が急逝されました為、電報と献花を捧げ、津田副理事長が会葬されました。

故矢島監事の職を長年務められた。ご冥福をお祈り申し上げます。

14. 2020/7/26（日）コロナ感染が収束が見えない中で令和2年二回目の理事会が開催された。

出席者は横田理事長、岡村理事、津田副理事長、宮原理事、大吉理事、幸田理事、松元の7人。

議題は以下の通りです。

イ、コロナ禍において5～6月の総会を延期する件。

12月の総会において予算の承認、議案の採決を図る事とした。

決算状況について宮原理事から報告があった。

ロ、12月に臨時総会、忘年会を開催する件。

開催時に元渋谷警察署長の畑山育男理事が「瑞宝双光章」を受章された事を臨時総会で披露し然るべき方から祝辞を頂く。（11月からコロナ感染の第三波に見舞われ開催されず今日に至っている）

ハ、9月に宮原理事事務所を閉鎖して新事務所に移行する件。

9月 月20日で引っ越し事が決まっていることやこの間の事情の報告を受ける。

事務所の使用を津田副理事長のところを使う事を津田氏了承する。

二、宮原理事の新居宅の一部を物産倉庫として使う際の会からの補助について

理事会出席者は全員幾ばくかの補助金の承諾をした。金額の過多依っては総会に諮る事あるか調べる事とした。

ホ、横田理事長の三州倶楽部会長就任に伴う新理事長の件。

コロナ禍での人選も難しく次回の役員改正まで理事長の任を続けて頂ける事を横田理事長が承諾してくれた。

ヘ、その他

「3月から4月にかけて小中高校で植栽会を終えた徳之島在住の畑山育男理事から知らせあった事、苗代が高かった事、さらに外来種より在来種の方が自生力が強い」との話もあったと岡村フラワー委員長から報告が有り。12月に臨時総会 開催するのであれば往復はがきで出欠を取り定足数を満たす確認や決算書の用意、事業報告（松元や町田専務理事が担当）、フラワー情報（宮原理事担当）などの準備が必要との発言有り。

鹿児島県知事に当選された（就任式7月28日）塩田康一様に「祝いの電報」（担当松元）を打つこと。

（就任当日届くように電報を打ちました。）

月一徳之島デーを

徳之島町井之川出身 神奈川県在住
「夢」振 専務理事 町田 憲孝

NPO法人徳之島「夢」振興会議（以下「夢」振と云う）は2001年12月発足時、下記3件を設立趣旨としました。

- ① 徳之島を花いっぱいの島にしよう。
- ② 徳之島特産品の販売を拡大して、徳之島の産業を育てよう。
- ③ 東京に徳之島産業振興館を建設して、物産販売・島人の交流促進・受験生や若者の経済的、精神的に側面支援をしよう。

上記目標に向かって約20年歩んで来ました。その結果上記①については台風や潮風・干ばつ等の過酷な環境下にも関わらず、各集落で花で島お興の気運が高まり、沢山のフラワー活動推進者のご努力で公園や学校等の開花写真を拝見し、この「花いっぱいの島」の定着を確信しております。

上記③については莫大な資金要の為、将来の夢として、いつの日かの実現を目指す方向になると思っております。

②については「夢」振でも黒糖焼酎・たんかん・マンゴウ等の販売も実施しておりますが、注文者が一部の限られた人のみで、とてもとても産業育成までには手が届きません。皆さんご存知のように徳之島にはおいしい食材が沢山あります。例えば漬物では「ツノマタ」「パパイヤ」は最高ですし、味噌汁では「あおさ」また、私は下戸（げこ）なのでアルコール類は買いませんが、「アンバカシ」（1Kg 送料別で2,000円）は常備しております。

アンバカシは冷凍で長期間保存可ですし、煮物・炒め物・カレー・ラーメン等使用用途は多岐ですし、小さく刻んで特上米味噌（塩分が少ない）で作るお茶受け味噌はお茶受けやご飯のお供に最高です。

いざと云う時には非常に重宝な食材と思っております。今、徳之島を離れて暮らしている徳之島出身者は数十万人はいるでしょうが、皆さんが月に1回徳之島デーを制定して、その日は徳之島の食材オンリーにすれば故郷の農家・産業は元気が出ます。是非皆さん友人・知人にもお勧めして欲しいと願っている次第です。

折しも今年鹿児島県は塩田康一新知事が誕生しました。塩田知事は旧通産省先輩の平松守彦元大分県知事を目指しているようです。平松元知事は「一村一品運動」提唱や立命館アジア太平洋大学を誘致しました。

徳之島にも前「夢」振理事長の徳田昌則顧問が長年熱望している農漁業専門の「国立高専」実現を折りに触れ働きかけ、その実現を「夢」見ながら、また、我々が（月に1日だけ）実施するだけで、おいしく、長生きの食材でもあり、健康にも優れている故郷の食材を食べる事により、月1回懐かしい故郷へ帰った気分も味わえます。

「思い立ったが吉日」さあ今月から始めませんか。

ふるさと：心の支え・掛替えのない財産

NPO 法人徳之島「夢」振興会議

専務理事

町 田 憲 孝

（井之川出身）

〒257-0056 神奈川県秦野市新町 10-27.

TEL/FAX: 0463-81-5684

Email: hatamach@yahoo.co.jp

心 訓（福沢 諭吉）

1. 世の中で一番楽しく立派な事は一生涯を貫く仕事を持つ事です。
1. 世の中で一番みじめな事は人として教養のない事です。
1. 世の中で一番さびしい事はする仕事のない事です。
1. 世の中で一番みにくい事は他人の生活をうらやむ事です。
1. 世の中で一番尊い事は人の為に奉仕して決して恩をきせない事です。
1. 世の中で一番美しい事はすべての物に愛情を持つ事です。
1. 世の中で一番悲しい事はうそをつく事です。

畑山育男理事の叙勲受章おめでとうございます

母間郷友会 喜多 正吉
徳之島高校 昭和41年卒

徳之島「夢」振興会議の畑山育男理事が、令和元年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」を受章されました。心から敬意を表しお祝い申し上げます。叙勲は国や社会への功績や、危険性の高い業務に長年尽力された公務員と主に業界団体の長に、また民間人には褒章として天皇から授与される「国の栄典制度」で誠にめでたい章です。警察公務に浅学寡聞な小生がお祝いの記述をするのは甚だ恐縮ですが、同じ団塊の世代として嬉しく筆を執ります。

畑山さんは徳之島町下久志集落のご出身。昭和42年徳之島高等学校を卒業して上京、東京都の警視庁に入庁し警察官となっています。平成20年に定年退官するまでの41年間、警察官としての様々な職務を全うして、昇任試験は基より、実績重視の警察職務の厳しさをこなし、ノンキャリア組では到達が無理と言われる「警視長」の階級まで昇任しています。したがって規模の大きい渋谷警察署長までも任命され、見事に有終の美を飾り、退官を迎えています。

因みに警視庁の役職を見ると、トップの警視総監、警視監、警視長、警視正、警視、警部、警部補、巡査部長、巡査と危険を伴う職業柄、まったくの階級社会です。ノンキャリア組は採用後、1年間の警察学校を終了し、一般には巡査として3交替制の交番に勤め、能力と適性を修得して昇任していきます。警視正になると国家公務員の身分となります。畑山さんは退官後、肩書等から東京での要職も数多と思われるものの、あっさりと故郷へ居を移し、長男として両親の介護に臨まれています。併せて高齢者クラブ「下久志はつらつ会」の会長として、また皆様ご存じの通り「夢」振の徳之島現地活動家のひとりとして東奔西走し、「はつらつ会」の活動と「花いっぱい運動」を難なく見事にリンクさせています。

つぎに育まれた環境についても記してみます。

下久志集落は銅鉱山跡があり、とても栄えていた時があったと聞きますが、氏が誕生した頃の奄美は米軍の信託統治下にあり小さな集落でした。昭和2・30年代はテレビもなく、どこの集落でも貧しいのが現実でしたが、集落の絆は強く、「結の心」で復帰運動や集落の活性と特に教育面には心血を注いだように見受けられます。下久志分校を創り、4年生まで通わせ、5年生になると井之川集落を超え、5km程離れた神之嶺小に砂利道を通学。井之川中では「井之根性」に触れさせています。リーフに囲まれた海の幸や井之川岳の裾野に広がる耕地は狭いながらも「故郷として感謝」の感です。今に伝える「十五夜祭り」は、茅ふきの「サンシキ」を仮設して中秋の名月のもと、集いて絆としている。絆の宴とともに新生児の健康を祈る「ミイハクマシ(海水で清める)」や「ハンタ石(力石)」の力自慢、昨年の催しでは徳之島で民宿第1号の「民宿とさわや」開業50周年祝賀も採用し、集落のよき文化を残そうとする気概が見て取れます。

氏は徳之島高校への通学に、バスを利用していたが仲間先に乗車を譲る生徒であったと記憶します。昭和42年の徳之島からの入庁者は4名で警察学校では場長(クラス長)を拝命。既に才能の片鱗が伺えます。受章はご両親はじめ、集落民から授かった貴重な共助等の価値観と井之根性の心で「ヤマトンチュには負けない」という思いを、一途に実践し功績に結び付けた賜物と推察しています。益々のご健勝と御活躍を祈念致します。終りに、コロナ禍の中、職業や信条は違えども「夢憲章」を一層揺るぎないものとし、故郷の自然風土の育みに今もって感謝する心豊かな徳之島「夢」振興会議の皆様の活動と心根に敬服いたします。益々のご発展を祈り寄稿と致します。



徳之島町役場に瑞宝双光章の受章を報告した畑山さん(中央)



中秋の名月の下、サンシキの裸電球に照らされ集う下久志集落民

鹿児島にある自社工場にて製造！
大手の販売店様にも卸しています。

額縁、絵画、画材 全国販売



定番の商品から
作品にあわせて額縁を
各種取り揃えております。

取締役会長
雪山 渥美
代表取締役社長
雪山 大

アルナ 額縁 検索
<http://aluna.co.jp>

株式会社アルナ

本 社 〒336-0974 埼玉県さいたま市緑区大崎2562-26
TEL 048-878-4811 FAX 048-878-4823
鹿児島工場 〒895-0052 鹿児島県川内市冷水町字上床551-7
TEL 0996-27-0881 FAX 0996-27-0882
福岡営業所 〒816-0922 福岡県大野城市山田4-18-3
TEL 092-592-0745 FAX 092-581-9088
Eメールアドレス: info@aluna.co.jp

表装修復

会長 雪山 渥美
社長 雪山 靖

修復

がくぶち屋の 雪山堂

●本社・工房 〒336-0974 さいたま市緑区大崎2562-1
TEL 048-812-1341 平日9:00~17:00 土日祝 定休
●浦和店 〒336-0011 さいたま市浦和区高砂1-12-1
コルソ4F(伊勢丹) 浦和西口徒歩2分

●修復例の実例あり！
<http://www.setuzando.co.jp>

無料
相談承り中！

修復・額縁・額装・絵画・表装

せつ さん どう

雪山堂 検索

夢振興会議の理事になってからの活動経緯や課題

令和2年10月吉日 宮原 たつ子

夢振の理事になって数年経ってから気づいたのですが、私が起業した同じ2002年にNPO法人としてスタートしたことを知り、同時期に誕生したのかと思うと不思議なご縁を感じます。

私が起業したきっかけは、2000年にiモードが誕生し、いよいよ世界中が一瞬にして繋がるスピード感を目の当たりにして、目が点になり、今後はインターネットを活用した事業のやり方にシフトしていく未来を感じ、時代の変化に相応しい仕事をしたいと奮起一転し、「株式会社ユイワーク・サポート」を設立し、現在に至っております。

夢振の理事に就任したのは、NPO法人として誕生してから3年目でした。

当時は、あまり郷土会活動も積極的にやっていなかったのですが、しぶしぶお受けした記憶がございます。以前から郷土「徳之島」には、とても愛着があり、島の為に何かしらお役に立てればと言う思いはございましたが、一人の力には限界もあり、団体や組織の一員として微力でもお力添えが出来ればと考えていた矢先、たまたま夢振のお手伝いの話が舞い込んで来たという経緯がございます。

お受けした以上、自分自身の出来る範囲内で精いっぱい、お手伝いして行こうと決めて早15年になり、その間に様々な経験をさせていただきました。

今では夢振の古株になってしまい、夢振の経理・酒類販売の責任者として、ホームページの作成・管理やフラワー関係の会計や事務処理等々の他、徳之島の物産関係を担当しており、結構な重責を担っており、後任を育てていく必要性を感じております。

物産販売に関しては、人件費やインターネット販売にかかる諸々の経費負担が多いため、自社のユイワーク・サポートで運営管理し、薄利の一部を夢振に寄付するスタイルを取っており、いわゆる夢振協力事業としてやっております。

マンゴーやたんかんは自社独自の固定客が大半ですが、その他は9割がインターネットからのお客様です。インターネットを活用することで、北海道から九州まで全国のお客様から、ご注文をいただけるので、徳之島を大いに宣伝できる効果は大ですが、離島であるがゆえのハンデー（送料等の問題）を克服すべき課題の解決策を見出す必要があります。

現在、楽天市場等に出店しており、諸経費が掛かり過ぎてあまり利益が確保出来てない状況にございますが、楽天は日本一のショッピングモールだけあって、集客力は抜群の為、宣伝費と思って我慢しております。

自社モールもありますが、宣伝力に欠けるので、今後リニューアルをして経費を極力抑えて利益確保出来るように目指していこうと計画中です。



上記商品は一例ですが、特に自然に近い製法で無農薬・無添加にこだわった製品の一部を紹介しております。

まだまだ、お取扱い出来てない商品が島にはたくさんあると思いますので、機会があれば、フラワー活動のみならず、物産の宣伝を出来る場を設けて、生産者の方達に自社製品をアピールする機会をいただけたらと考えております。

夢振の役員も高齢化が進み、お亡くなりになった方も数名いて、世代交代の時期に差し掛かっているのも確かで、島を愛する若い方達に入っていただき、大いに徳之島を盛り上げ「夢」の輪を継続して行けるようにしていくのも夢振の課題の一つかも知れません。

コロナ禍で自粛による経済的なダメージを受けておられる方々、またコロナに感染してしまって風評被害を被ってる方など精神的なダメージを受けてる方々の為に1日でも早くコロナが終息することを願ってやみません。

※この度、ユイワーク・サポートと一緒に夢振酒類販売の場所・フラワー事務局は10月から下記へ移転致しました。

〒152-0035 東京都目黒区自由が丘2-3-18-102

黒糖焼酎ご注文は、夢振 Tel.03-5726-9682 Fax.03-6459-5377



徳之島の初出と遣唐使航路

私は徳之島の歴史上の記録・記載がいつであるかに関心が有りました。郷土会で聞きますと続日本紀（シヨクニホギ）に載っていると教えて頂きました。早速に購入して徳之島記載の部分だけ読みました。オー！と感動を覚えた事を思い出します。そんな訳で徳之島の文献初出は続日本紀です。その記述は西暦 697 年から 791 年で文武（モン）天皇元年から桓武（カン）天皇の治世初期の歴史です。飛鳥時代末期から奈良時代（710～794 年）をほぼ網羅しています。

徳之島初出は以下の文言です。

「698 年 4 月 13 日に文忌寸博士（フミイミヤカサ）ら八人を南島に遣わして国を求めさせた。その為武器を支給した」とあり、「699 年 7 月 19 日多櫛（タネ）、夜久（ヤク）、菴美（アマミ）度感（トク）等の人々が朝廷に遣わされた官人（文忌寸博士）に従って都に来て土地の産物を貢献した。朝廷は身分に応じて位を授け、物を賜った。一行のうち度感嶋（トクマ）の人が中国（^{やまと}倭）に渡来するのはこの時からである」とあります。この度感嶋が徳之島のことです。

西暦 698 年 4 月 13 日から 699 年 7 月 19 日は約一年と 3 か月です。つまり奈良の藤原京から徳之島までの往復に 1 年 3 か月を要しています。片道に 6.5 ケ月かかっていて、今日飛行機なら数時間である事を思うと感慨深いものがあります。勿論天候に大きく左右されますし、途中で寄港し、歓待を受けたり休泊したり、薪水を求めた日数も含まれています。何故、文武天皇が廷臣を度感嶋（徳之島）に派遣したかを当時の政治状況を勘案しながら考察したいと思います。

結論的に申せばと中大兄皇子の事跡と西暦 630 年開始の遣唐使に理由があると思います。中大兄皇子は 645 年に

中臣鎌足^{なかとみのかまたり}と呼応して「乙巳変(イッパヘ)」で蘇我蝦夷^{そがのえみし}と入鹿^{いるか}父子を滅ぼします。爾来、律令国家を目指し「大化の改新」に意を注ぎます。一方朝鮮半島では高句麗、新羅、百済が覇権を争い、次第に百済が弱体化します。百済から復興軍事支援の要請を受けた倭^{やまと}は中大兄皇子を大将に、2 万 7 千の兵と 400 隻の軍艦を擁して百済と合流し、663 年に朝鮮半島西岸の白村江^{はくすきのえ}で新羅・唐連合軍と干戈^{かんか}(白村江の戦)を交えます。結果は壊滅的敗北です。

新羅・唐連合軍は 668 年にはさらに高句麗をせん滅し、後には新羅が唐に反旗を翻し、百済、高句麗の残党らのゲリラ戦と相まって朝鮮半島は政治的軍事的混乱をきたします。この時期(西暦 669 年)に遣唐使を派遣するも帰国年の記述が無い事からして客死か不帰に至った可能性が有ります。

上記の状況に鑑みますと黄海を通る北路を断念して、南島路を開拓する必要に迫られ、故に 698 年に文武天皇が臣下を度感島に派遣したと推量します。

徳之島に廷臣を派遣して 4 年後の 702 年に出発した遣唐使は帰国年が 704 年と記されていて南島路経由の唐への派遣が文武天皇の企図通り功を奏したものとみられます。

私は上京するまで東シナ海にある松原港(現代地図に記載ない事も有ります)周辺の海の幸を十分に味わって育ちました。松原港にそそぐ港^{みなとがわ}川の支流に「フルゲンコウ」があります。遣唐使の休泊の後に、薪水を「フルゲンコウ」から港川を介して松原港沖に停泊中の遣唐使船(西暦 700 年以降は約 120~150 人乗りの 4 隻)に運んだという言い伝えがあります。

南島路の出発点は奄美大島や沖縄の説がありますが、上記の伝承と下記の理由から私は徳之島説を取ります。

揚子江(長江)の河口、上海(北緯 31 度 6 分)まで徳之島(北緯 27 度 45 分)から東シナ海を北西方向へ約 750km です。奄美大島より約 100 km 南下の徳之島から幅 100 km 超の北上する黒潮、(平均スピードは時速 8 km です。)に順潮し、時期にもよりますが通常の風力と水手^{かこ}(漕ぎ手、両舷に合わせて 20 人ほど)の合力で斜航したと考えます。その方が木造帆船である遣唐使船は効率的で省エネで有って合理的といえます。

「徳之島を起点として東シナ海を横断して揚子江河口に入り、唐の都、長安を目差した」という推察は、幾分か我田引水のきらいもありますが、私に取っては古代へのロマンを身近に感じる仮説です。

尚、歴史に浅学の小生の説であります。誤謬(ゴビョウ)が有れば指摘頂ければ有り難いです。

令和 2 年 11 月 吉日

「夢」振 事務局長 松元啓一郎

松元建設株式会社

Mnthly, Weekly Rent For Foreigners & Japanese

代表 松元啓一郎 一級建築士・宅地建物取引士

〒351-0035 埼玉県朝霞市朝志ヶ丘 4-2-16

Tel:048-475-2549 Cell:080-3125-3384 Fax:048-475-2133

E-mail: wapart8@gmail.com

一緒に「夢」を見ませんか。我が産土(うぶすな)、徳之島の「夢」を。クロトン、アダン、ハイビスカス等でまばゆい亜熱帯に染める「夢」です。花卉(かき)を 100 万本植えます。あなたもそんな島なら行ってみたいはず。

それが徳之島「夢」振興会議の心です。

徳之島は「度感(とく)島」として「続日本紀」に西暦 698 年に登場します。爾来(じらい)、1300 年以上も連綿と命を紡いで来た我が祖先に胸を張り、次の 1000 年につなぐ為の歴史の仲介役として「夢」振の活動を支えて下さい。

あなたの希望に「花の徳之島」を、記憶に「夢」振の心を刻んで下さい。

短歌集「花ごろも」の紹介

新富国際語学院 校長 川畑進

一 はじめに

令和二年七月に徳田秀子先生が短歌集「花ごろも」を出版（PHP研究所）されました。私がこの歌集を手にしたとき「花ごろも」とは、いったい何を語るのだろうかと一瞬、思いあぐねました。そして、朗読して行くうちにだんだんと歌の響きが心に伝わり、筆者の生き方とその真摯に取り組む姿勢に感銘を受けました。いまだ「花ごろも」を読み解いている最中にはありますが、一読者としてこのすばらしい短歌集を皆様にも紹介して、このコロナ禍の中で共に人生の機微を考えたいと思います。

二 「花ごろも」の概要紹介

1 本の構成

(1) まえがき「はじめに」

「私にとって歌は、思い出を書きとめる日記のようなものです。五・七・五・七・七の中にぎゅっと、その時の情景や感情を凝縮させます。心の奥にまで響き渡るもの、染おっていくものを表現できるのは、長い文章ではなく、歌だと思うのです。何年も後に読み返してみても、その歌を詠んだ時の情景や感情が、ありありとよみがえります。本書にある歌は、どれも私個人の経験にもとづくものですが、読んでくださる方によって、受け止め方や感じ方はそれぞれ異なるはずです。答えが一つでないこともまた、歌の魅力ではないでしょうか」と巻頭で述べられております。

そして、プロローグ「いのちの旅路」で筆者の「中学時代」から今日の「未来のために」に至るその時々情景が、十枚のスチール写真で時系列に紹介されております。

(2) 本文

第1章「夫」から各章「政治活動」、「子供たち」、「父母」、「出会い」、「ふるさと」、「四季」、「旅」、「平和・時代」そして第10章「ひと時」までに合計二百三首の短歌が収められております。そこには青春の二人が故郷「徳之島」を後にして、昭和、平成、令和と世の変遷と困難を乗り越えて夢の実現に向かって二人で歩んできた赤裸な喜怒哀楽の人生が語られております。さながら木下恵介監督の映画「喜びも悲しみも幾歳月」の夫婦愛と家族愛のドキュメンタリードラマを観ているかのように感じます。

(3) あとがき「終わりのことば」

「人はこの世に生を受け、命の旅路が始まります。いつの世も穏やかなことばかりでもなく、悲しいことばかりでもありません。人間の現世は修業のために生かされているとも言われます。ある時は助けられ、ある時は裏切られ、時には、不可思議な現象に遭遇したり、思いがけない嬉しいことが起きたり、言葉で語り尽くせないことも沢山ありました。しかし八十

路を過ぎた私にはそのすべてが懐かしく感じます。昭和、平成、令和とその折々の歴史のご慶事に立ち会うことができた私の人生は、稀なる幸運と存じます。この時代に生まれたことに感謝の思いです。」と結んでおります。

2 この書籍の見どころ

- (1) この短歌集は、青春から今日に至る人生の折々の場面や風景、事象が、多様な視点から多彩な花のごとく詠みこまれております。頁をめくるごとに、詠み手の人生の機微が読者にも響き渡ってきます。夢を抱き、希望を持って生き続けることの大切さをこの短歌集は改めて教えてくれます。
- (2) 章ごとの歌に合わせて、その内容に即したスチール写真を取り入れながら歌の用語解説や補足説明の脚注もついております。これによって読者は筆者の意図や歌われた情景を容易に思い浮かべることができます。
- (3) 夫を支えてきた妻の視点から見た徳田虎雄の人生路と家族の絆が時節ごとにつづられており、まるでドキュメンタリー番組を観ているかのような感じがあります。これに「塩一升の女」、「西郷の妻—西郷隆盛と妻イトの生涯」とあいまって読書すると更に臨場感あふれるものとなります。

3 歌の紹介

- (1) 「嫁ぎ来て二十六年の喜びも悲しみも共に分かちてきませり」「夫 (023 頁)」

「嫁ぎ来て」に新妻になる喜びと不安の中にも住み慣れた家、両親と別れて故郷を出る決意がにじみ出ております。また、初句切れ(七五調)がこの歌の優美さを滑らかに醸し出しております。二人で故郷を後にして夫は医師、妻秀子も薬剤師の国家資格を取得し、苦節二十六年目にして故郷徳之島に念願の徳洲会徳之島病院を創設した喜びがひしひしと伝わってきます。また、下句で「共に分かち合っておいでになった」と夫に対する尊敬表現を用いるとともに、嫁いできて本当に良かったというあんど感と幸福感もにじませております。

- (2) 幾重にも入江入江の重なりてつづら折りなす大島海峡「政治活動 (042 頁)」

「入江」、「つづらおり」、「おりなす」の類似表現を駆使して、奄美大島の瀬戸内町の深く入り組んだ海岸線や曲がりくねった坂道、険しい山並みとコバルトブルーの内海の美しい風景が見事に表現されております。また、「入江入江と重なりて」の重複表現を用いて大変な道のりを越えてきたことを強調しております。更に「入江、重なり、折り」と心地よいリズムや響きを味わうことができます。そして筆者がこの奄美群島激戦区の幾山河を越え、島々の隅々まで渡り行き、その熱き想いを有権者の皆さんと語りあった感激の余情とあいまって一仕事を終えたという充足感を結句の「大島海峡」の体言止めから感じ取ることができます。

- (3) 「外つ国の若者達の夢のため力尽くさんと真に向き合う」「平和・時代 (164 頁)」

外つ国「とつくに：畿内(きない)以外の国で現代では外国、異国を表します。」

今なお、八十路にして、病床の夫徳田虎雄の「命だけは平等だ」の哲学実践のため

に自ら設置代表者として真摯に向き合い、愛と厳しさを持って外国人留学生の育成に力を尽くそうとしている決意が読み取れます。

五月以降のコロナ禍の最中、留学生の生活実態状況を確認し、全員に米（計 10 キロ）、食品（90 食分）を支給しました。

また、日本文化の授業（お茶会）には、自ら参加して学生個々の受講状況を確認するとともに、礼儀作法の基本事項を手ほどきしました。

（4）「子も寝入り夫も寝入りて秋の夜のこのひと時を歌集よみゆく」「ひととき（166 頁）」

夫（つま）：配偶者の一方である異性、結婚している男女間で互いに相手と呼ぶ称。

母親として、妻として身回りのことも終えて、静かな夜半に独り歌に向き合う歌人徳田秀子がいます。きっと、歌を詠む創作のなかで折々の事象を思い出し、自分の気持ちを伝える言葉を考えることが心と向き合う思索のひと時であったものと思います。各種行事や仕事を優先せざるを得ない状況の中で、母親として七人のお子様に愛と厳しさをもって同じように育むとしても、至らぬ点もきっと有り得たことでしょう。多忙を極める最中にあっても家族や友人を忘れずその想いを歌に詠み込んできた努力が、ついには大輪の蓮花を咲かせたのであります。その深い根っこには、つらかったことや悲しかったこと、苦難を乗り越えてきたことが詰まっていたものと考えます。読み手はこの短歌集で「喜び、怒り、哀しみ、楽しみ」を自分の人生に置き換えて疑似体験的に共感し感動をするとき、誰でも心が豊かになれるものと思います。常に時代に流されず、折々の場面や風景、事象をありのままにとらえて五句三十一音の歌に詠み込みました。このように気力体力を創作活動に振り絞る姿勢こそが、笑顔で元気浚刺とした徳田秀子の魅力の源泉であるものと思います。

（5）武家の世の治世に生きし薩摩藩士の奥の着付けし花ごろもかな「ひととき（170 頁）」

西郷隆盛の三度目の妻、糸子は、自分の三人の子供だけでなく二度目の愛加那との間に生まれた二人の子供も引き取って育てました。愛加那は西郷が安政の大獄の際に幕府の追及を逃れるため、藩命により奄美大島に潜居したときの妻で、薩摩藩に連れてくることは御法度で、島に愛加奈を残してきました。糸子は西郷が不在の家で五人の子供を育てました。江戸末期から明治に至るまで新国家体制を築くために西郷が東奔西走した最中、西郷は陸軍大将・近衛都督へと出世し、西郷に会おうとする新政府の関係者等の来客が頻繁にありました。糸子は妻としてその役目を果たしたのであります。そして西南戦争（1877 年）で家は焼かれ、34 歳で未亡人となった糸子は家族を引き連れて逃げ延びました。その後も糸子は薩摩武士の妻としての誇りを堅持し、気丈にも家を守り、五人の子供を立派に育て上げたのであります。

徳田虎雄が医師となり、徳州会理事長となって病院数も組織も大きくなるとともに政治家として更に活躍の場も拡大していきました。この間、病院の全国的展開に際し、立ち足かかる既得権益組織等の無理難題が波とうのごとく襲いかかってくる状況もありました。そしてブルガリアでの病院建設もありました。まるで戦場で立ち向かう武人のように徳田虎雄も「生命だけは平等だ」の哲学を掲げて国内外を飛び回ったのであります。この間、夫の代役として妻は、壇

上で講演や応援演説を行ったり、中国(北京市)やアフリカ(ベナン共和国 ポルトノボ市)へ出張したりもしました。そしてこの間、家を守り、子供を育んできたのであります。胸中に「五紋の花ごろも」を着けて、薩摩藩士の奥方のように母親として妻として優しく、賢く、芯の強い女性として真直ぐに生きるという筆者の覚悟をこの短歌集は語ってくれます。「花ごろも」は徳田秀子が胸中に着せている正装、言わば価値観そのものであるものと私は勝手ながら推察いたします。

4 私が特に心打つ歌

「つわぶきの花の黄色のあざやかさ庭のかたすみ照らすがごとき」「四季 (134 頁)」

これは三句切れで倒置法を用いて「庭のかたすみ照らすがごとき」を強調しております。そして、結句で「花が明かりのように周りを照らすようだ」という比喩(直喩)を用いて情景をイメージしやすくしております。黄色は暖色系の有彩色で光や太陽のイメージが浮かびます。冬に庭の片隅に咲く「つわぶきの花」が、周囲の日陰の草木まで照らすかのように、緑の葉っぱに鮮やかな黄色の花がよく映えている様子を詠んだものと思います。コロナ禍の状況下、国内外には大きな夢を抱きつつも身動きのとれない若者がいます。そのような社会の片隅を照らすような役割を果たしていきたいという筆者の慈愛に満ちたやさしく温かな思いが、この短歌から伝わってきます。

さて、幼き頃「つわぶき(チバガサ、フウキ)」の花はよく見かけました。山際の薄暗い所に映える黄色の花はほんのりした甘いにおいとともにより心地よくてくれたものです。春先の新芽の茎を湯がいて作る祖母の豚肉の煮物は、ほろ苦い味のシャキシャキとした触感とあいまって忘れがたき故郷の味であります。

二十代後半の頃、奈良の空自幹部候補生学校に入校中に「比叡山延暦寺の短期宿泊研修」を体験しました。我々は、まだ夜も明けきらぬ千日回峰行の山道を下駄ばきで走る修行僧に追従していったものでした。その山頂に「一隅を照らす者、これ、国の宝なり」の立札がありました。座禅では警策という棒で背中をビシバシと打たれながらもめい、心に打ち込み、夜は高僧から問答で「日々リーダーとしてあるべき姿を求めて精進する」ことの大切さを学びました。伝教大師最澄(767～822)の「山家学生式」(さんげがくしょうしき)に「国宝とは何物ぞ、宝とは道心なり、道心ある人を名づけて国宝と為す、故に古人の言わく、径寸十枚、是れ国宝に非ず、一隅を照らす、此れ則ち国宝なり」と述べてあります。「径寸(けいすん)」とは金銀財宝のことで、「一隅」とは、今あなたがいる場所のことを指します。一人一人がそれぞれの持ち場で全力を尽くすことによって、社会全体が明るく照らされていくという考え方です。

徳田秀子先生から「何事も原点に返って志を堅持し、常に愛と厳しさをもって人の育成に当たるとともに、どんな小さなことにも思いを尽くし、一隅を照らす信念でただひたすらに誠実に職務に取り組む姿勢が大切である」旨、厚い薫陶を受けております。この「四季 (134 頁)」の短歌は、私自身が求めてやまない課題「一隅を照らす」の原点に省みさせ、改めて日々の修業の大切さを論してくれます。このように短歌を読む際に、筆者の生き方に疑似体験的に触れることで読

者は共感を覚えて感銘を受けることができます。人の生き方はそれぞれ異なりますが、楽しさや、つらさ、おもしろみ、苦さというような人生の機微に触れることで自分を高めていけるものと考えます。

三 和歌と短歌

御承知のように「和歌」も「短歌」も基本形式は「五・七・五・七・七」の詩の形式をとります。「和歌」は、万葉集（20巻。長歌、短歌、旋頭歌など4536首の和歌集）の作られたとされる奈良時代末期から江戸時代までの序詞や枕詞、縁語が重視される古典的歌であります。

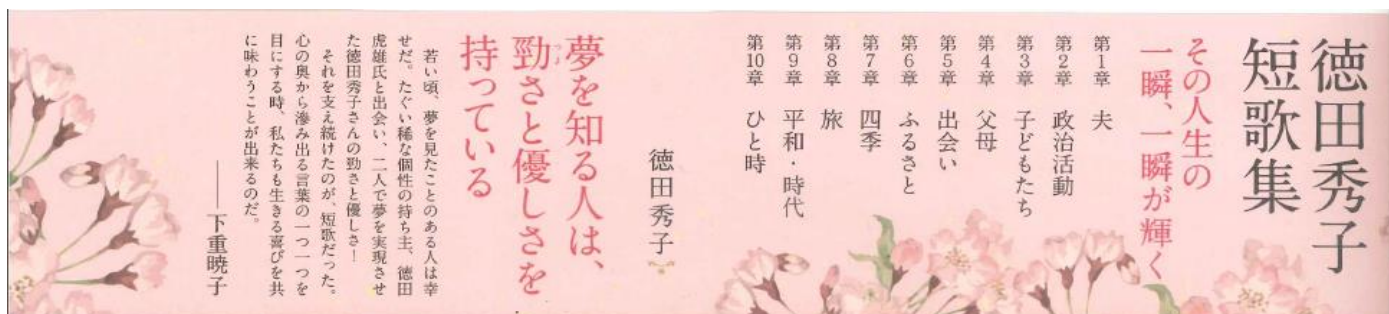
他方、「短歌」は明治時代以降に作られたもので正岡子規が俳句だけではなく、短歌でも写真・写生ということを強く主張しました。和歌とは歌会等のハレの場「ふだん日常のケの日に対し、祭礼や年中行事などを行う日をハレの日という」で吟唱しあって楽しむ文字どおり「歌」であります。詠み手の声調、耳から入る調べこそ美的源泉として重視されたたようです。これに対して現代短歌は、対象をありのままに客観的に捉え、忠実に映し出すことによって対象の持つ美を印象的に表現しようとしてしました。正岡子規の「歌詠みに与ふる書」という十回に渡る評論があります。その「六たび歌よみに与ふる書（明治三十一年二月二十四日）」で正岡子規は「写生」、油画家（画家）がありのままを写生することについて触れております。つまり、そこに短歌の本意があるものと考えます。徳田秀子の見た事象を自分の目を通して写実的にとらえて詠まれている「花ごろも」は正に近代短歌であります。

四 おわりに

人間は、様々な喜怒哀楽を人生という舞台の中で失敗や成功を体験し、そのことによって心を高めて、人間性を豊かにしていくものと思います。筆者は徳田虎雄の妻として、七人の母親として、その折々を写実的にとらえて短歌にしたためてきました。胸中には「花ごろも」を着けた薩摩藩士の奥方のごとく、凛とした姿勢で愛と厳しさをもって人を育成する決意」と「明るく前向きな境地で社会の片隅を照らすがごとく社会貢献、国際貢献の使命を果たす」その想いを私はこの短歌集から感じ取ることができました。皆様も是非、「花ごろも」を御覧になって好きな歌を一、二首読み味わい頂き、人生の機微に触れてほしいと思います。

参考文献

木内堯央(2020)「最澄と天台教団」 講談社
徳田 秀子、西郷隆夫、若松宏 共著(2015) 西郷の妻—西郷隆盛と妻イトの生涯
株式会社ナンシュウ
伊藤博訳注(2019) 万葉集 角川ソフィア文庫
正岡子規(1898)／発行者 安江良介(1955)「歌よみに与ふる書」 岩波文庫
令和和歌所【比べてわかる「和歌と短歌」の違い】<<https://wakadokoro.com/learn>>



ソフィアグローバル株式会社

代表取締役： 徳田 秀子

副 社 長： 越澤 靖久

専務取締役： 川畑 進



新富国際語学院



住所：〒262-0022 千葉県千葉市花見川区南花園 2-5-19

TEL : 043-276-5828 FAX : 043-307-5524

URL : <http://www.shintomi.jp>

Email : info@shintomi.jp / jimu@shintomi.jp

『花ごろも』を購入 (1冊千円) ご希望の方は、上記までご連絡ください。

内科・小児科・胃腸科
北鴻巣クリニック

院長 井上 脩 士

〒365-0073 埼玉県鴻巣市八幡田 531
TEL:048-596-1423 FAX : 048-596-6139
Email:yuclinic@kjd.biglobe.ne.jp



NPO 法人徳之島「夢」振興会議 副理事長
株式会社 東 旗

代表取締役 **河島 良政**

厳選食材のお取り寄せ ネットショップ

かわしま屋

〒208-0034 武蔵村山市残堀 4-17-8
TEL042-560-6089 FAX042-531-5224
ホームページ kawashima-ya.jp

現 NPO法人徳之島「夢」振興会議理事

元 鹿児島県小中教員 (昭31年～47年) 16年間

元 神奈川県小教員(昭47年～平成5年教頭職4年)
21年間

元 神奈川県寒川町議会議員(3期・副議長)

松田 健一 (徳之島町徳和瀬出身)

〒253-0103 神奈川県高座郡寒川町小谷 3-2-46
TEL/FAX: 0467-75-5432
Email:ken-matsuda@kenichi-matsuda.com

★登記手続代理(相続・売買・会社設立等)★簡易裁判所訴訟代理★成年後見★遺言執行★財産管理業務★債務整理

司 法 書 士 津 田 和 紀 事 務 所

徳之島町山出身 大島実高電気42年卒
〒171-0021 東京都豊島区西池袋 3-25-15 IB ビル 2F (池袋西口・東京芸術劇場西側)
NPO 法人徳之島「夢」振興会議事務局
TEL:03-5953-5621 FAX:03-5953-5622
E-mail: tsudakz@tsuda-kz.com HP:<http://www.tsuda-kz.com/>

- ※ 大型福祉施設 令和3年3月25日完成予定。
- ※ ケアマネージャー・福祉スタッフ大募集中です。
- ※ 古河市で働いてみませんか？ 宿泊施設有ります。



四本博文

古河市議会議員（六期目）
議員報酬を日当制に

- ※「徳友会」顧問
- ※元国会議員秘書（政策・広報担当）
- ※ひだまりグループ（デイサービス福寿苑）顧問
- ※介護施設・障がい施設を設立

実績と行動力で全力投球

よつもとひろふみ
〔四本博文の経歴〕

- ・鹿児島県で中学・高校の教師歴任
- ・新聞社編集長
- ・元国会議員秘書
- ・NPO法人理事長
- ※スポーツ少年団（男子）
「古河・嵐」が全国大会で準優勝（総合監督）

福祉施設の設立

- ・介護タクシー・高齢者住宅
- ・サービス付き高齢者向け住宅

自宅 〒306-0032
古河市大手町4番1号
電話 0280-33-8005

- ・奄美・徳之島世界自然遺産登録
- ・LLC（格安航空）の導入

鹿児島県大島郡伊仙町阿三1137
電話 0997-86-2264
特定非営利活動法人
『生命と環境保全ネットワーク』
携帯 080-5408-2580

相撲甚句「夢」振興会（平成18年発表）

作詞 元力士：一ノ矢（大相撲初の国立大出身力士）

本名 松田哲博（徳和瀬出身）

♪（ハアー ドスコイ ドスコイ）♪ハアーエー（ハアー ドスコイ ドスコイ）故郷離れて 幾年月ヨー
（ハアー ドスコイ ドスコイ）ハアー いつも心に 徳之島 青い海山 さとうきびチュッキャイ節の
三線（さんしん）の 唄にゆれる 赤花のハイビスカスやガジュマルと 全島一（ぜんとういち）の闘牛で
熱き心を滾（たぎ）らせて 生きてきました 大和世（やまとうゆ）で せめて少しの恩返しフラワーロードに
夢託しワイド祭りで 輪を広げ 山古志村まで 夢振興 この度目出度く NPO キバレー 島人（しまんちゆ）
ヨーホホホイ ハアー 夢振興会ヨー（ハアー ドスコイ ドスコイ）♪

夏目踊りは、井之川の人々の心に親睦と絆をもたらしてくれる祖先たちの魂の遺産。郷土のシマロ・伝統芸能で「心のシマ興し」

徳之島町文化協会 会長
徳之島町文化財保護審議会 会長
井之川高齢者クラブ 会長

町 田 進

〒891-7114 大島郡徳之島町井之川 440

TEL&FAX: 0997-82-1210 携帯: 090-9603-1210

川崎市社会教育委員会議
中原市民館専門部会委員



福 井 巖

Iwao Fukui

〒211-0004 神奈川県川崎市中原区新丸子東 3-1204
プリリア武蔵小杉 1806
(電) 044-820-6231 (機) 080-6612-7226
Email: iwao.fukui.lewis@gmail.com

NPO 法人 徳之島「夢」振興会議 フラワー委員
下久志はつらつ会 会長
徳之島警察生活安全モニター



HATAYAMA

IKUO

畑 山 育 男



〒891-7115 鹿児島県大島郡徳之島町下久志 209

携帯: 090-3471-4700

Mail: hatafuranhome481113@yahoo.co.jp

株式会社マリンカーゴ沖縄

Marine Cago Okinawa Co., Ltd.

代表取締役



宮崎 茂穂

MIYAZAKI SHIGEHO

国内全国へ車輛、バイクの輸送
コンテナ販売、リース
引越貨物、一般貨物輸送
海外輸送(コンテナ、車輛、貨物)

〒900-0001 沖縄県那覇市港町1-16-10
TEL: 098-987-7337 FAX: 098-987-7447
H/P: 080-1738-3192
s.miyazaki@marine-cargo.net
http://marine-cargo.net

YWS

Total Support Business

株式会社ユイワーク・サポート

代表取締役 宮原たつ子

(天城町松原出身)

〒152-0035 東京都目黒区自由が丘 2-3-18-102

TEL: 03-5726-9681 FAX: 03-6459-5377

Mail info@yui-work.net

URL <http://www.yui-work.net>

業 務 内 容

業務代行

- ・電話受付・通報受付等のコールセンター業務
- ・テレワークを活用したコールセンター業務
- ・データ入力および事務処理代行サービス

インターネット

- ・ホームページ制作
- ・IT関連サービスコンテンツの提供

その他

- ・NPO 法人 徳之島「夢」振興会議 物産協力
<https://www.rakuten.co.jp/tokunoshima-sanchoku/>

ふるさと徳之島を大切に思い、その発展に役立ちたいと活動しております。

一般社団法人 徳之島

顧問	小林 正昭	理事	吉岡 早苗	理事	稲田 一正
顧問	島田 勉	理事	松元 徳光	理事	熊山 幸子
顧問	國元 正俊	理事	里井 達吉	理事	福澤 栄吉
理事長	小林 昭弘	理事	豊島 啓市郎	監事	藤三 七良
副理事長	西元 寿賀男	理事	中野 壽郎		

店舗・事務局：〒661-0976 尼崎市潮江 1-20-21 フレッシュコア内

TEL：06-6499-7786

FAX：06-6499-7724

平成23年2月に設立

2020年8月にアンテナショップ開店

シマ唄士隊
一般社団法人
結いの島グループ

代表 井藤守仁

●地元発・奄美群島体験型アクティビティ予約サイト「ビバ！奄美」
奄美群島各島の伝統・文化・自然などのステキな感動体験を国内外へ発信します。
新しくアクティビティを始めてみたい方もご相談ください。一緒に創っていきましょう。

●奄美群島へのご旅行は是非「結いジャパン」へご相談ください！！

体験プログラム予約サイト
「ビバ！奄美」



<https://vivamami.com>

～奄美群島の島々の枠を超えての支援～

映画「神の唄」応援団

一般社団法人 結いの島

【主な業務のご案内】

- 奄美群島向け/観光案内
- 奄美群島内/伝統芸能・シマ唄支援
- 奄美群島向け/ Uターン・Iターン支援

「結いの島」HP



www.yuijima.com

～奄美群島と全世界を繋ぐ架け橋へ～

東京都知事登録旅行業第2-7836号 / 一般社団法人全国旅行業協会正会員

結いジャパン株式会社 (大島)

【主な業務のご案内】

- 旅行業務(奄美群島向けツアー等)
- 奄美群島向け体験型アクティビティ
予約サイト「ビバ！奄美」の運営
- 奄美群島製物産・黒糖焼酎の販売

「結いジャパン」HP



www.yuijapan.co.jp/main/

JR神田駅南口出てすぐ(高架下)

居酒屋 物産販売 『奄美』 シマ唄ライブ
令和3年1月開店

結い農園株式会社 (徳之島)

■大島本店	〒894-0026 鹿児島県奄美市名瀬港町6-26-1F	TEL 0997-58-8170 FAX 0997-58-8171
■東京本部	〒112-0004 東京都文京区後楽1-1-13 小野水道橋ビル6F	TEL 03-5577-3959 FAX 03-5577-3944
■徳之島支部	〒891-7101 鹿児島県大島郡徳之島町亀津7378 福本家具1F	TEL 0997-83-1192 FAX 0997-83-1191
■神戸支部	〒653-0041 兵庫県神戸市長田区久保町6-1-1 アスタくにつか4番館東棟1F-113	TEL 078-754-6833 FAX 078-754-6832
■鹿児島支部	〒892-0842 鹿児島県鹿児島市東千石町11-9 (天文館 鹿銀ATMコーナー隣)	TEL 099-813-7831 FAX 099-813-7921



徳之島子宝空港 花壇（夢振管理）



下久志集落 県道沿い花壇（下久志はつらつ会）



第71代～73代 内閣総理大臣 中曽根 康弘 先生から

「夢」振 10周年お祝いメッセージの色紙です。

土屋 光男 氏（当時の徳田 昌則 理事長の友人）の依頼で書いて頂いて贈呈されました。

NPO 法人徳之島「夢」振興会議

入会のご案内

- ① 島のフラワー運動に対する協力事業
- ② 島の特産品 PR 及び販売協力事業
- ③ 島の観光開発協力事業
- ④ その他島興しに役立つ関連事業（例えば研究・調査）

	年会費	
正会員	5,000 円	
青年会員（30 歳未満）	3,000 円	
賛助会員	個人 1 口 1,000 円	
	団体 1 口 10,000 円	
協力会員（作業の協力）	年会費 ナシ	

「夢」振 編集後記（事務局長 松元 啓一郎）

今期はコロナ禍に見舞われて、活動もほとんどできず、会報誌の紙数も少なくなりました。会報誌の完成も秋を過ぎ冬となりました。編集者としては申し訳ない思いです。

「夢振・賛 歌」 花の徳之島 （平成20年発表）

作詞 利 元一郎（轟木出身） 作曲 久永 美智子

編曲 泉原 孝仁（井之川出身） 振付 木村 浩子（旧姓立花）

1. (男) 咲いた咲いたよ ハイビスカスが 空の青さに 人情け 気候温暖 住みやすく 笑顔で語る
島人に (ソレ) (二人) 心癒す 徳之島 花の花の徳之島 一度は おいで
2. (女) 咲いた咲いたよ 蘇鉄の花が 海の紺碧に 夢染めて 気候温暖 住みやすく 島の娘の
やさしさに (ソレ) (二人) 心ひらく 徳之島 花の花の徳之島 一度は おいで
3. (男) 咲いた咲いたよ アダンの花が 母の笑顔が 目に浮かぶ 気候温暖 住みやすく 未来を語る
島人に (ソレ) (二人) 心躍る 徳之島 花の花の徳之島 一度は おいで
4. (女) 咲かせましょう 貴方の花も 溢れる思い 郷土愛 気候温暖 住みやすく 踊り明かした
十五夜に (ソレ) (二人) 心酔わせる 徳之島 花の花の徳之島 一度は おいで

（この歌はカラオケ店で歌えます）